

を設けて、5月14日～18日に調査をおこなった。想定通り、一辺1.2mの大柱穴5基を検出。逆L字形に接続することから、これが寺域北西隅の大垣と判明した。また、T字形に接続する東西・南北の幅広い溝があるものの、それが七条大路南側溝・西三坊大路東側溝であるには、大垣の北・西に位置するはずで、なお検討が必要であろう。

このほか、4月～5月には、明日香村飛鳥-石神遺跡での農業用水路の改修に伴う調査(30㎡)を行い、1989年に調査した石組溝の延長部分を確認しています。なお、水路は遺構を破壊しない工法で施工されました。

(飛鳥藤原宮跡発掘調査部)

(飛鳥藤原地区)

橿原市城殿町における農業用倉庫建設に伴う調査

倉庫の建設予定地が、藤原京七条大路と西三坊大路の交差点で、本薬師寺の寺域を仕切る大垣の北西隅想定地にあたっていることから、約54㎡の調査区